

人生百寿時代

～ 知って安心、**認知症**と**感染症**のいま～

※車いす席・手話通訳あり



2025年 **12月7日** **日**

14:00 ~ 16:00 (開場 13:00)

会場



大阪公立大学

森之宮キャンパス

Osaka Metro中央線・長堀鶴見緑地線・JR大阪環状線
各「森ノ宮」駅 徒歩約13分

参加費無料

事前申込制

WEB申込 (11月24日**日**〆切)



申込フォーム:左記のQRコードを
スマホのカメラ機能で読み込んでください。

<https://omu.info/pzkbyvhg>

- ・十分な席数を確保しておりますが、想定を超えるお申込みがあった際には申込フォームを予告なく閉鎖することがございます。
- ・お申込み後、12月初旬に参加者証をお送りします。お申込みがない方はご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。



申込概要

プログラム

理事長 挨拶
開会 挨拶
総合司会

公立大学法人大阪
大阪公立大学医学部附属病院
大阪公立大学医学部附属病院

理事長 福島 伸一
病院長 中村 博亮
副院長 角 俊幸

第1部

認知症の原因を見て取り除く 診療の最前線とさらにその先

座長 大阪市立総合医療センター

副院長

小西 啓夫

演者 大阪公立大学大学院医学研究科

病因診断科学 教授 樋口 真人

第2部

これからの呼吸器感染症との付き合い方

～コロナ禍を経て変わったこと・変わらないこと～

座長 大阪公立大学医学部附属病院

副院長

前田 清

演者 大阪市立総合医療センター

感染症内科部長

白野 倫徳

閉会 挨拶

大阪市立総合医療センター

病院長 西口 幸雄

講演概要

認知症の原因を見て取り除く 診療の最前線とさらにその先

大阪公立大学大学院医学研究科 病因診断科学 教授 樋口 真人



認知症の主因はアミロイドβやタウの凝集体とされ、これまで根本治療はありませんでしたが、近年アミロイドβを除去する抗体医薬が承認され、タウ標的薬の臨床試験も進展しています。ポジトロン断層撮影(PET)による画像化や血液検査の実用化により、無症候段階での診断や治療効果判定が可能となり、予防的介入が現実味を帯びています。一方、中年期の生活習慣や加齢に伴う社会的要因は「修正可能な危険因子」として発症リスクの約半分に寄与します。これらは細胞老化と炎症の悪循環に基づく共通機構により生じると考えられ、この連鎖を断つ予防法の確立が期待されます。

2027年には認知症の研究所と病院が統合された「大阪健康長寿医科学センター」が開設され、PETを含む画像・血液診断と危険因子是正を統合した認知症根絶プログラムの構築を目指します。

これからの呼吸器感染症との付き合い方

～コロナ禍を経て変わったこと・変わらないこと～

大阪市立総合医療センター 感染症内科 部長 白野 倫徳



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミックが始まってから、6年が経過しようとしています。このパンデミックは、私たちの生活や健康への意識を大きく変えました。マスクの着用や手指衛生、換気、ワクチン接種といった基本的な感染対策が普及しました。一方、新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり、私たちが元通りの生活を取り戻した今もなお、この感染症で重症化する方はいらっしゃいます。

また、昨冬にはインフルエンザが大流行しましたし、マイコプラズマ肺炎や百日咳など、過去に流行した感染症が再び流行することもありました。呼吸器感染症の基本的な特徴や、重症化しやすい方への注意など、変わらない大切なこともあります。

この講演では、コロナ禍で変わったこと・変わらなかったことを振り返りながら、これからの呼吸器感染症との上手な付き合い方や、日常生活でできる備えについてお話いたします。

会場アクセス



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

森之宮キャンパス
Morinomiya Campus

〒536-8525 大阪市城東区森之宮二丁目1番132号

【電車をご利用の方】

- ・Osaka Metro中央線・長堀鶴見緑地線
JR大阪環状線「森ノ宮」駅 徒歩13分
- ・JR大阪環状線・JR東西線・学研都市線
京阪本線「京橋」駅 徒歩15分



2025年9月 「知の森」森之宮キャンパス開設

この度、2025年9月に開設した大阪公立大学の森之宮キャンパスにて、大阪公立大学医学部附属病院と大阪市立総合医療センターの合同市民医学講座を開催する運びとなりました。

ぜひ、この機会に「地域に開かれた大学」をご覧ください。